

受験番号

--

2025年度

大学院保健学研究科保健学専攻「修士課程」

小論文入試問題（一次）

領域名	問題ページ
看護学領域	1
リハビリテーション学領域	2

【解答方法について（注意事項）】

1. 400字以上 600字以内で、設問に沿った小論文を原稿用紙に作成しなさい。
2. 必ず自分の志望する領域の問題を選択し、解答してください。
3. 他の領域の問題を選択した場合、解答は無効となります。

2024年9月7日（土）

藤田医科大学大学院

【看護学領域】

医療現場でのデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」という。）を促進することは、限られたマンパワーで患者のニーズを満たす上で、最重要課題となっています。看護現場におけるDXについて、看護師の役割と課題を述べてください。

【リハビリテーション学領域】

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、2019年12月初旬に、中国の武漢市で第1例目の感染者が報告されてから、わずか数カ月ほどの間にパンデミックと言われる世界的な流行となった。わが国においては、2020年1月15日に最初の感染者が確認された後、5月12日までに46都道府県において合計15,854人の感染者、668人の死亡者が確認されている。その後も感染は流行波を繰り返し、それは2024年夏には第11波のピークとなっている。一方でウイルスは変異を繰り返し、オミクロン株が主流になってからは、発生初期と比較して重症度が低下してきた。このことから国は陽性者の自宅待機や入院の勧告といった強力な措置を行うほど国民の生命および健康に重大な影響を与えるおそれがある状態とは考えられないと判断し、2類相当（新型インフルエンザ等感染症）としていたものを、その位置づけを2023年5月8日から「5類感染症」に変更した。

リハビリテーションに関わる病院、施設、訪問などで行われている感染予防対策、医療スタッフの感染対応など2類から5類に移行したことでそれが変わったのであればどのように変わったのか、その理由と新型コロナウイルス感染症に限らず療法士として感染症対策にどのような対応を心がけているかについて規定字数内で答えなさい。